GAPからSDGsに向けた取り組み

2021年11月15日

㈱ヤマザワ常務取締役

宇井　俊郎

株式会社　ヤマザワの紹介

- 山形を拠点に山形県内42店舗、宮城県19店舗、計61店舗を展開するスーパーマーケット。
- グループ会社
  ヤマザワ薬品、サンコー食品、よねや商事
  食品スーパー(秋田県内)があります。

yamazawa

1.これまでの消費者動向は…

『GAP』『有機栽培』等は、
購買の大きな『決定要素』
ではなかった。

消費者の購入の決め手となる
『価格』『味』『見栄え』との両立が
不完全であった。

①生育期間の長さ
②収量の問題
③商品見栄えの問題

購入決定に結びついていない。

日本の生産工程に対する漠然とした『安心安全』のイメージ

- 国産であれば安全だろう?
- 変な生産工程はないだろう?

日本製に対する信頼が

『消費者心理の根拠』

※漠然とした信頼があるので
認証制度の必要性が低かった

・2011年東日本大震災原発問題
・2014年アクリフーズ農薬混入事件
・日本マクドナルド期限切れ鶏肉問題
等々

※食の安全を揺るがす問題が発生

生産工程・生産管理に対する関心の高まり

2.現在の消費者動向・・・
『SDGs』の認識の高まり

認証制度

・安全を保障するもの

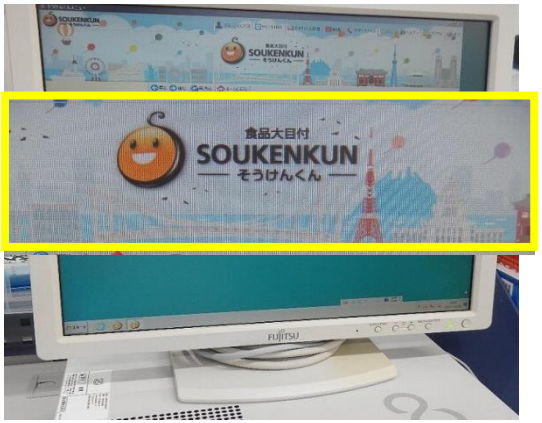
・どのように安全か説明
するものへのニーズが高まった。

スーパーでの食品表示、管理に対する関心

※年々重要性が増してきている

弊社でも管理体制を強化

- 専門部署(品質管理室)の立上げ
- 商品情報登録後の複数人での確認
- システム(そうけん君)の導入



2030年までに達成すべき17の目標

『SDGs』への関心の高まり

『未来の社会、地球環境の向上』
に繋がる商品の選択

⇩

『食品ロス問題』
『海洋プラスチックゴミ問題』

※今までとは比較にならない
ほど関心が高まっています

便利さ・価格の安さに対して、
『環境問題』が天秤にかけられるようになった。
今よりも少し『不便』になったとしても・・・
『環境問題』を優先するという消費者の割合が増えてきている

例)ラベルレスペットボトル

※ラベルをなくすことで、プラスチック生産量を減らすことに繋がる

①ゴミの量を減らす

②捨てる手間を減らす

※商品イメージを消費者に伝える“ラベル”の**存在意義**よりも**環境保全のメリット**が上回る

その商品を選ぶことで、
生産工程、生産者、地球環境へ

⇩

①どういった影響があるのか?
②どういった繋がりがあるのか?

⇩

商品の選択が『未来の選択』に
繋がる認識の高まり

『商品の成り立ち』

『生産過程の

周囲への影響度』

⇩

『商品購入の動機の一つ』

となる時代

3.当社の『SDGs』への取り組み

①食を通じた地域の健康支援
②食品ロスの削減
③住み続けられるまちづくりへの貢献
④働きがいと誇りを持てる職場の実現

『4つの柱』に沿って取組み

①『食を通じた健康支援』

⇒西蔵王産「トマト」
新庄産「人参」を使用
した加工品の開発・製造

②『健康関連商品』の拡充

⇒「減塩」「糖質オフ」
「特定保健用食品」
コーナーの設置推進
⇒「山形県ベジアップ
キャンペーン」への
積極的参加

消費期限切れによる食品ロス削減への取り組みとして・・・

①生産段階での
廃棄ロス削減

②フードドライブ
の取り組み

③予約販売強化

④長期保存商品の
取扱拡大

yamazawa

『住み続けられる街づくりへの貢献』

食育活動・収穫体験の開催

ヤマザワ教育振興基金による小中学校への教育器材の助成、各種イベントへの参加

『地産地消』

・おいしい山形
応援キャンペーン

・地元食材を使用した
オリジナル商品の開発

山形県産つや姫塩麹使用
『絶品!塩とりから』は・・・

2021年度ファベックス
「惣菜・弁当グランプリ」
唐揚げ部門にて
「**優秀賞**」
を受賞しています。

地元食材に着目した企画
弊社こだわりの『山形自慢』

・地元山形の食材を使用した
・他社競合店にはない差別化商品
・その特徴・美味しさを伝える

⇩

※チラシ紙面・店頭でのPOP販促物の掲示
　等によりアピールを強化

『山形自慢』チラシ紙面

月山黒枝豆
山形県でいち早く出荷される品種で、コクのある甘みと黒豆特有の風味が際立つ枝豆。
7/11(日)~13(火)限り
●寒河江市産
月山黒枝豆
1袋
298円
税込価格321.84円
ヤマザワの
山形自慢
味に自信あり!
ヤマザワ契約産地 西蔵王高原ファーム オリジナル商品
7/11(日)~13(火)限り
●西蔵王
トマトゼリー
98円
1パック
税込価格105.84円
さくらんぼ鶏使用の鶏天丼
新庄盆地の自然豊かな地域で育てられたジューシーな鶏肉を使用
7/11(日)限り
●さくらんぼ鶏使用の鶏天丼
498円
1パック
税込価格537.84円
餃子
山形県産豚肉使用!ネギ油の香ばし感が食欲をそそる!
7/11(日)限り
●絶品!手包み餃子
378円
7個
税込価格408.24円
千し大根の煮物
尾花沢産の千し大根を自社工場「サンコー食品」で煮込みました。
7/11(日)限り
●千し大根の煮物
1パック
金華豚
「幻の豚」と呼ばれる希少な最高品種。
甘みのある脂身と美しいサシの入った赤身が自慢の豚肉です。
7/11(日)限り
●山形県産
平田牧場金華豚(各種)
4割引
ウインナー
肉がうまい!山形県産豚肉を使用した「お肉のうまみ」をしっかりと感じるウインナー
7/11(日)限り
●ヤマザワ山形育ちあらびきウインナー
298円
200g
税込価格321.84円
醤油漬
7/11(日)~13(火)限り
●かわばぎ醤油漬
100g
税込価格2

金華豚
3割引
山形セルリー
198円
213.84円
ヤマザワの
山形自慢
味に自信あり!
するめいか
298円
321.84円
千し大根の煮物
298円
321.84円
ウインナー
378円
408.24円
ヤマザワ契約産地 西蔵王高原ファーム オリジナル商品
98円
105.84円
お漬物
238円
257.04円
醤油漬
198円
213.84円
餃子
288円
311.04円
家庭用品

酒田港水揚げスルメイカ使用
生寿司
ヤマザワの
山形自慢
味に自信あり!
●季節の握り
798円
861.84円
金華豚コロッケ
270円
291.60円
山形のパインサイダー
山形の金龍のお酒
でできました!
168円
184.80円
山形生まれの山形酎ハイ
ウインナー
378円
408.24円
庄内メロン
980円
1,058.40円
780円
842.40円
ヤマザワ契約産地 西蔵王高原ファーム オリジナル商品
98円
105.84円

部門の商品のご紹介①

『青果部門』

・寒河江市産月山黒枝豆
・山形県産山形セルリー
・尾花沢産さつま芋
　　(シルクスイート)
・舟形産マッシュルーム

部門の商品のご紹介②

『鮮魚部門』

- 鷲田民蔵商店の
  甘酒と塩麹使用
  「銀鮭味付け」の販売
  その他部門
  「豚ロース味付け」
  「塩麹仕込みの鮭弁当」
  を販売

部門の商品のご紹介③

『精肉部門』

ヤマザワ指定農場で
育てられた豚肉使用
「山形育ちウインナー」
東北日本ハム工場
(酒田)へ委託製造

部門の商品のご紹介④

『惣菜部門』

・わが社自慢のお弁当

「山形牛味わいめし」

・山形県産豚肉使用

「絶品!手包み餃子」

・西蔵王産

干し大根使用

「干し大根の煮物」

『SDGs』に向けた取り組みのポイント

- 地産地消が１つのキーワード
- 他社競合との差別化戦略の一つ
- GAP認証、GI登録などは、消費者への絶好のアピールポイントになりうる

3.これからの消費者動向は?

生産技術の向上による効果?

(水耕栽培、養殖技術の向上)

①生産技術の向上

⇒「味」「品質」の向上

②生産管理システムの向上

⇒「価格」の値上げ

今年のお盆動向

※九州地方で続いた長雨の影響で野菜
　相場は高値が続いた

例)きゅうりが…
　通常年１箱50本入れ
　　2,000～2,500円の仕入れ相場

⇩

盆明け(8/17)時点で17,000円へ
１本あたり仕入価格340円と高騰!!

※近年、異常気象の発生が増加
　野菜の安定供給体制が喫緊の課題

水耕栽培等の

『**栽培技術向上**』

が重要な課題

今後の技術向上により

『**GAP認証が購入の決め手**』

となる時代へ

※GAP認証だから…

『**美味しそう**』

※GAP認証だから…

『**安い**』

4.商品の背景にある情報

今後は、

『食品の安全性』

『環境保全』

『人権福祉』など

商品の背景にある情報の価値が、
より一層高まると予想

5.GAP認証の取り組み強化

認知の後押しとなるように、

『GAP認証』商品

のアピール訴求に取組んでいきます。